

兵庫県の養鶏場で

高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認

(今シーズン国内14例目)

<写真:農水省>



【発生概要(兵庫県内2例目)】

所在地: 兵庫県姫路市 飼養状況: 約15.5万羽(採卵鶏)

経緯: 1月7日、通報を受けて農場立入、簡易検査陽性

1月8日、遺伝子検査の結果、HPAI疑似患畜と確認

農水省HPより、これまでの発生状況が確認できます

鶏舎周辺にはウイルスが潜んでいることを前提にした対策を!

○適切な車両消毒、手指消毒、衣服・長靴の交換 外来者も○鶏舎ごとの専用長靴の使用 すべての出入口は スノコなどを準備

スノコなどで、専用長靴と外靴の動線とは、交差させない

(※鶏舎裏口からの糞や死体の搬出作業は、長靴の交換)

鶏舎内に、スノコ、専用長靴、消毒槽

○鶏舎ごとの使い捨て手袋の使用

そうでない場合は、手袋を定期的に交換し、洗浄・消毒

搬出口に覆い



○鶏舎への塵埃(じんあい)侵入防止

鶏舎周辺の石灰消毒<降雨のあと地面が乾いたら、再度散布>

鶏舎開口部のフィルター・不織布や細霧装置の設置<入気対策>

R8.10 嘉島対策義務化(大規模農場)

○鶏卵、鶏ふんの搬出口に覆い(シャッター、金網、桫など)<隙間対策>

(排水溝も金網などで覆う)

壁、金網、ネットの破損修繕



○野鳥や動物の侵入防止

壁、金網、ネットの破損修繕、鶏舎周辺の除草、

害虫やねずみの駆除(特に糞便検出農家は対策を徹底)など

○カラス・野鳥の誘引防止

ため池の忌避テープ張り、水抜き、野鳥が留まる樹木の除去、枝払い

死鳥及び廃棄卵の適切な処理、飼料タンク下の飼料こぼれの速やかな清掃

早期発見・早期通報の徹底をお願いします

通報先は、岐阜県中央家畜保健衛生所

電話: 058-201-0530 時間外・夜間・休日: 090-7024-5269

